

～人権が尊重される三重をつくる条例制定20周年記念事業～

「何よりも笑顔が一番。笑顔は「えー顔！！」。人は幸せでないと笑顔になれません。笑顔を消す最悪のものは戦争と差別。未来を生きる子どもたちのために、多くの笑顔が咲く世の中にしたい、その軸が人権感覚。」と語る落語家の露の新治さん。「人権が尊重される三重をつくる条例」の制定から今年で20年を迎えるにあたり、約30年前から三重県内各地をはじめ日本全国で「新ちゃんのお笑い人権高座」を開催している露の新治さんをお迎えし、難しいと思われがちな人権の問題について、ユーモアを交えてお話いただきます。

内 容

◆ 開会にあたって（主催者より）

◆ **新ちゃんのお笑い人権高座**

◆ **人権ライブ**（露の新治さん）

◆ **落語**（露の新治さん）

日 時

平成29年 **11** 月 **25** 日
13:30～16:00
（受付開始 13:00）

場 所

三重県人権センター
多目的ホール
津市一身田大古曾693-1
（案内図は裏面をご覧ください。）

申込方法 FAX、Eメール 又は 電話
（詳しくは裏面をご覧ください。）

定 員 300人
※入場無料、手話通訳あり

主 催 三重県



露の新治さんプロフィール

落語家。1951年大阪市生野区生まれ。
1975年 林家染三師匠に入門、林家しん三となる。
1977年 林家しん三から林家さん二に改名。
1982年 露の五郎門下に移り、露の新次となる。
1991年 露の新次から露の新治に改名。
2015年 第70回文化庁芸術祭賞優秀賞受賞。

問い合わせ 三重県人権センター 啓発課 井関・前葉

TEL: 059-233-5502 FAX: 059-233-5511 Eメール: jinkenc@pref.mie.jp